

し ど う き ょ う え

修 嚴 会 経 堂 祠

二〇二六年六月十四日午前九時三十分より
十五日午後三時三十分まで

6月14日(日)

午前の部、並びに祠堂のお勤め

午前9時30分より

尼講のお勤め

午後1時30分より

6月15日(月)

午前の部

午前9時30分より

午後の部

午後1時30分より

(午前の部 11時30分頃 午後の部 3時30分頃終了予定です)

※14日は尼講によるオキ(昼食)がございます

東老田尼講員以外でオキをご希望の方は実費にてお分け
します 6月8日までに住職に申し出てください

※15日はお寺からオキを用意いたします 粗食ですが食べて
いってください

※それぞれのお勤めのあとに法話があります。

法話は両日とも梨谷真嗣さん(高岡市信行寺住職)がされます

一座だけでも結構です 皆様のお参り心よりおまいいたしております
皆さんといっしょにお念仏のみ教えをお聞きいたしたいと思っております
できれば、ご友人ご近所の方々をお誘いの上お参りください
お願ひします



今月のことば

終わりになき道を共に歩まん

お釈迦さま(仏説無量寿経)

假令身止 諸苦毒中 我行精進 忍終不悔
たごい身を諸の苦毒の中に止るとも、我が行、
精進にして、忍びて終に悔いじ

仏・菩薩と私たちの決定的な違いは、「終わりになき歩み」をどこまでも歩み続けられるかという一点にあります。私たちは常に「いつか完璧になれる」という完結の夢を捨てきれず、その夢が破れると挫折し、少しくまくいけば「こんなもんやろ」と歩みを止めてしまえます。しかし、仏様の願いは、私の不甲斐なさや誘惑に負ける心さえも既に見抜いた上で、その限界を引き受け、救いを完成させてくださいました。私たちは、本当のどん底も、本当の完結も知らないまま生きていくのかもしれない。けれど、お念仏の中に「まだだ、そこがゴールではないぞ」と自分の完結を破り続けられ、促され続けることこそが、実は真の安心なのです。道半ばの私でいい。その未完成な歩みを丸ごと包む仏様の願いに背中を押され、今日もまた一歩一歩を踏み出していくのです。

同居されているかたがおられるのならば、できますれば皆さんでお読みください



【あとがき】 本年も例年のごとく祠堂経会を勤めさせて頂いていただきます。是非ともお参りください。今回お話しただくのは私の友人です。年も同い年、私と同じような課題を抱えながら生きておられると感じています。そして彼は一度サラリーマンをしていますので社会の厳しさも十分理解して僧侶として、住職として活動なさっておられます。平易な言葉で私たちに仏様のお言葉を運んでくだされることでしょうか。どうぞ、皆様方、お寺の本堂に身を置き私と共に仏様のお言葉を頂きませんか？ 仏様のお言葉を聞きながら私の人生を振り返ってみませんか？

祠堂経会を当寺で勤めさせていただきますので、
6月14日(日)～15日(月)は皆様のお宅への月参りは休止します。
 祠堂経会のお勤めと併せて本堂にてお勤めさせていただきますので是非とも祠堂経会にお参りください。ご理解いただきますよう御願いたします。
 またどうしてもと言われる方は前もってお寺まで電話ください。日の変更などの対応をさせていただきます。

常入寺では祠堂を常時受け付けています。 亡き人を偲びお寺に寄付することを祠堂しどうといひます。先輩方が祠堂をなせされてきたのかということを考えればそれはひとえに仏教(お釈迦さまの教え)がいつまでも相続されるように、多くの人にとどくようにという思いからされてきたと思っています。祠堂される方の思いということもあるのですが、それ以上に今亡くなられた人が願われてきたこととして、その思いを受け継いでこられたのでしょうか。
 いつ祠堂すればよいのですかと聞かれることがあります。寄付ですので、しなければいけないことはありませんし、いつということも決まっています。思い立ったときお寺にお持ちいただければありがたいです。また金額についてもお気持ちをお入れくだされば結構です。決して多い少ないということはありません。祠堂しようというお気持ちがなによりお寺にとってこの上ない喜びですから。
 常入寺では祠堂を頂いた方々に祠堂のお勤めを祠堂経会の初日にまとめてさせていただいています。今年の祠堂経会の時と思われるのでしたら出来るだけ早くお申し込みください。準備の都合等がございますので、祠堂経会の当日いきなり祠堂いただいてもお勤めできないこともございます。事ご了承ください。

発行 真宗大谷派 常入寺

電話 930-0161 富山市東老田787
 住職携帯 (076) 436-0816
 発行責任 青井 和成 090-3764-3983

LINEはこちらから↓
 ✓お参りの変更
 ✓法事の相談
 ✓その他




夏休み期間は
常入寺子ども月間

お参りついでに
 ごぼはんの夏休みメニュー...

今年も常入寺では子ども月間を開催します。
 お寺のものがあ参りに来たとき、
 中学生以下の子ども達がいっしょにお参りをしたら、ごぼうびをあげるよー！
 ごぼうびといってもたいしたものではないけどね、
 風船と文具をあげます。
 この機会に仏様の前に座っていっしょにお参りしませんか？
 みんなが仏様にお参りするとお坊さんも、そして仏様もうれしくなります。